

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

京都府向日市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	5億2302万円	2116万円
うち令和7年度 交付決定額	2億9500万円（56%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	2億2802万円（44%）	2116万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆向日市物価高騰対策ギフト券配布事業 事業費：3億円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響が続く中、市民への支援策の一環として、一人あたり5千円分のギフト券を配布することで、食料品購入等の消費下支えを通じた生活者支援を行う。

◆水道事業会計繰出（物価高騰対策） 事業費：2億円（R7補正を活用）

物価高騰の影響が続く中、市民及び市内事業所への支援策の一環として、3期分（令和8年6月及び7月検針分、8月及び9月検針分、10月及び11月検針分）の水道料金の基本料金減免を行う。

◆向日市立小中学校の給食材費物価高騰による値上げ分の補助 事業費：2,900万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰に伴う学校給食費の値上がり分について、値上がり分相当額の補助を実施することで、食料品を含む物価高騰の負担増を強いられている市立小中学校児童生徒の保護者の負担軽減を図る。

◆下水道事業会計繰出（物価高騰対策） 事業費：2,650円（R8補正を活用）

物価高騰の影響が続く中、市民及び市内事業所への支援策の一環として、1期分（令和9年1月及び2月検針分）の下水道使用料の基本料金減免を行う。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定